



報道関係各位

TAIYO YUDEN

2016年7月25日

太陽誘電と GE ベンチャーズ、次世代半導体向けマイクロエレクトロニクス内蔵技術で協業

本日、太陽誘電株式会社と GE ベンチャーズは、2014 年末に GE ベンチャーズが電子回路内蔵基板を製造するための知的財産を太陽誘電にライセンスしたことを発表しました。この技術移転により、太陽誘電と GE は、次世代のワイヤボンドの無い内蔵エレクトロニクス回路商用化に向け共同開発体制を構築します。

太陽誘電は、GE ベンチャーズライセンスにより提供される技術および特許ライセンスをもとにケイ素、炭化ケイ素、窒化ガリウムベースのワイヤボンドの無い内蔵エレクトロニクス回路を開発します。この電子部品内蔵技術によって、電気的性能は大幅に向上し（たとえば、寄生容量などが減少し）、電子回路の機能的密度を 3 倍にでき、効率も 10%以上向上することができます。

GE ベンチャーズライセンス部門プレジデント、パット・パトノード（Pat Patnode）は次のように述べています。「太陽誘電が電子回路内蔵技術のパートナーとなったことを、とても喜ばしく思います。高性能電子回路に対する力強い需要は、先進的な研究を活発にし続けており、太陽誘電とパートナーになることで、ワイヤボンドの無い部品内蔵パッケージング・ソリューションを次世代のエレクトロニクス製品にもたらすことにワクワクしています。この内蔵電子回路は、幅広い用途の大電力製品およびシステムに使用することができます。」

太陽誘電株式会社 執行役員 岸弘志 開発研究所 所長は、次のように述べています。「太陽誘電は GE のパワーオーバーレイ（POL）技術を用いて、パワーデバイス、モノのインターネット（IoT）およびウェアラブル・アプリケーションをターゲットとしていきたいと考えています。この技術は、太陽誘電の現行のパッケージングおよび組立技術の能力と経験という強みを活用して、さらに新たなアプリケーション開発を可能にします。」

GE ベンチャーズはライセンスと共同開発パートナーシップを通じて、GE の技術および発明へのアクセスを提供することにより、イノベーションおよびパートナーの成長を加速させます。この先進的なマイクロエレクトロニクス内蔵技術は、優れたグローバル製造パートナーにライセンス供与され、先進的なソリューションを、世界中のビジネスに提供するとともに、GE ストアの一部として GE にも提供することになります。

太陽誘電は、幅広いアプリケーションにおける技術をもつ世界的な電子部品製造業者です。1950 年創業以来、様々なタイプのエレクトロニクス部品の研究開発、製品開発、製造や販売に取り組み、大きな成長を遂げてきました。

GE ベンチャーズについて

GE ベンチャーズは、世の中をよくするために、すぐれたアイデアを明らかにし、スケールアップし、加速させることに取り組んでいます。ソフトウェア、先進製造技術、エネルギー、ヘルスケア領域に特化し、GE ベンチャーズは、GE の技術的専門知識、資金、および GE のグローバルなビジネス、カスタマー、パートナーのネットワークによる商用化の機会へのアクセスを提供することにより、起業家やスタートアップ企業をサポートしています。GE ベンチャーズは、35,000 名のエンジニア、5,000 名の研究者、8,000 名のソフトウェアエンジニアを擁するグローバル・リサーチ・センター、および 100 か国以上における 40,000 名のセールス、マーケティング、開発担当者などにより、GE の膨大なリソースを提供します。さらに詳しい情報は geventures.com をご覧ください。

太陽誘電について

太陽誘電は 1950 年の創業以来、コンデンサに始まり、インダクタ、FBAR/SAW デバイス、回路モジュール、エネルギーデバイスといった各種電子部品の研究・開発、生産、販売に取り組み、今日まで発展してきました。太陽誘電の強みの源泉は、商品化にあたり材料から開発を行うことです。これにより、お客様のニーズにきめ細やかに応える商品を提供し続け、現在ではスマートフォンやタブレット、AV 機器などの電子機器、さらに、IT・エレクトロニクス化が加速する自動車、産業機器、医療・ヘルスケア、環境・エネルギー分野にも広く展開しています。